



校長室だより No. 3 (令和3年7月19日)

今年の四国地方の梅雨入りは、5月15日ごろでした。平年(6月5日ごろ)と比べて21日早く、かなり早い梅雨入りとなりました。7月3日(土)には静岡県熱海市で梅雨前線の影響で強い雨が降り地盤が緩み、大規模な土石流が発生しています。被災された皆様にお見舞いを申しあげると共に早期の復旧をお祈りいたします。

そして、梅雨が明けると、高知にも暑い夏がやってきます。しっかりと水分をとって、きちんとごはんを食べて、よく眠る。暑さに負けないためには、毎日の規則正しい生活が大切です。みんなで意識して、取り組んでいきましょう。

さて、本県の新型コロナウイルスの感染症のステージは、「特別警戒」から変更されておらず、厳しい状況が続いています。変異株による感染拡大が懸念されており、新型コロナウイルスによる感染症の広がりは厳しい状況です。学校に感染を持ち込まない、広げないために、2学期も引き続き感染症対策を徹底します。ご理解とご協力をお願いします。



高知若草特別支援学校の1学期

5月下旬には、新型コロナウイルスの感染ステージが「警戒(オレンジ)」から「特別警戒(赤)」に上がり、楽しみにしていた小学部の遠足や高等部の校外学習が中止になりました。コロナ禍での厳しいスタートでしたが、先生方による工夫した取組も行われ、小学部での居住地校交流や中学部の戸波中学校、高等部の高知商業高校とのWeb会議システムを使った交流学习を実施することができました。対面での交流はできませんでしたが、「顔が見える」つながりを大切にした交流ができました。そして、児童生徒の皆さんが楽しみにしていたプールや水遊びの活動は、対策も万全にして取り組むことができました。子ども達のプールでの楽しそうな笑顔に、先生達もみんなも嬉しくなったことでした。

また、第35回紙とあそぼう作品展に出品していた小学部3組が作品名「わくわくぼくらのプラネット」で「伊野製紙工業会長賞」を受賞しました。表彰式に代表者が出席します。他に審査員長奨励賞や入賞を受賞したクラスもあり、展示会が楽しみです! 受賞されたクラスの皆さん、おめでとうございます。

子鹿園分校の1学期

子鹿園分校では、「自分から表現する子ども」を合言葉に、みんなの力を発揮して頑張ることができました。小学部C組では、オリ・パラはかせのレポート発表会を行いました。インターネットや本で調べたレポートを、緊張しながらも、堂々と発表することができました。中学部と高等部の「彩(いろどり)の雨」が、第35回紙と遊ぼう作品展において「高知県教育長賞」に輝きました。

土佐希望の家分校の1学期

1学期は、「とさき科学体験」の校外学習を計画していましたが、新型コロナ感染症のため2学期に延期となりました。けれども、みんなで力を合わせて制作活動に取り組み、「第35回紙と遊ぼう作品展」に出展しました。小学部が「たこで御多幸を!」(たこ焼きとおおだこ)と中・高A組が「むんっ! 転ばんぞ!!」(だるまの大家族)を出展しました。みんなで頑張りました。

令和3年度第1回学校運営協議会の開催(令和3年6月25日)

高知若草特別支援学校の学校運営協議会は、令和元年度に設置し、今年で3年目を迎えます。昨年度まで分校では、**開かれた学校づくり推進委員会**として会議を実施していましたが、本年度から、子鹿園分校、土佐希望の家分校も含めて、若草3校合同の学校運営協議会として新しいスタートを切りました。

委員には、本校のPTA会長に加えて、子鹿園分校PTA会長、土佐希望の家分校PTA会長も入っていただいております。各学校の今年の取組やその進捗状況、新型コロナウイルスガイドライン(6月改訂版)について、学校から報告させていただきました。委員の皆さんからは、卒業後を見据えた学校での取組の在り方等について貴重なご意見をいただくとともに、新型コロナウイルスに対する感染症対策についても、ご助言をいただきました。

今後のよりよい学校運営に活かしていきたいと思っております。



夏季休業中の学校閉庁期間について

今年の夏季休業期間は、7月20日(火)~8月31日(火)です。そのうち、8月10日(火)から13日(金)の4日間は、学校閉庁期間とさせていただきます。この期間に教職員がまとめて夏季休暇等を取得させていただき、他の期間を校内での研修の実施や研修出張、2学期に向けての準備等に集中して取り組めるようにしています。

ご理解、ご協力をお願いします。

※この期間中の緊急連絡先は、**通常どおり学校(事務室)**にご連絡ください。

